

令和8年度 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表
(子ども体験塾)

NO	①事業期間	②連携組織の名称	③構成自治体等	⑤事業名称	⑥交付申請額	⑦事業内容
1	R5～ 4年目	アイススケート体験事業実行委員会	東大和市、立川市、昭島市、武蔵村山市	アイススケート体験事業	2,400,000	<p>●目的 子どもたちにアイススケートを体験する機会を提供することにより、スポーツへの関心及び意欲を高める。また、プロアイススケート選手から直接指導を受けることにより、日頃体験できない感動体験の機会を提供することを目的とする。 併せて、地域の貴重な資源である「東大和スケートセンター」を活用し、市内企業との連携を通じて地域の活性化を図る。</p> <p>●内容 構成自治体の小学生を対象に、プロの指導による初心者向けアイススケート教室を実施する。 インストラクターに地域と縁のある女子アイスホッケーチーム(SEIBUプリンセスラビッツ)の選手招く。さらに、スペシャルゲストにプロのアイススケート選手を招き、子どもたちとの交流に努めてもらう。</p>
2	R4～ 5年目	多摩・島しょ子ども体験塾島しょブロック実行委員会	大島町、利島町、新島村(新島・式根島)、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村(父島・母島)	感動体験事業	12,000,000	<p>●目的 島しょ部の子ども達は、海や山など豊かな自然に囲まれた生育環境ではあるが、都会にしかないミュージアム施設や観劇等に訪れる機会が少ない。こうした都会の文化や最新情報を体験する機会は、インターネットやテレビでは得られない貴重なものである。 本事業では、島しょ部の子ども達が一堂に会し、内地の歴史文化や芸術に直接触れる機会を設け、かつ団体行動を通じて社会性・協調性を育むとともに、島しょ部の未来を担う子どもたちの人材育成に資する事を目的とする。</p> <p>●内容 大島から小笠原まで9町村11島に生活する小学4～6年生を対象とし、合同で都内での博物館見学、ミュージカルの観劇、ホテルでの食事マナー講座体験など、島しょでは体験することのできない社会見学、体験活動により子どもたちの見識を広げる。</p>
3	H30～ 9年目	西多摩地区伝統・文化体験事業委員会	青梅市、瑞穂町	郷土に根ざす伝統・文化等理解事業	184,000	<p>●目的 西多摩地区の郷土(伝統・文化・自然等)について、児童が触れる機会を設ける。 学校教育では体験できない伝統・文化の製作体験をはじめとし、学区域を越えて西多摩地域の児童が交流を通じて普段活動している郷土についてより深く学び、触れ合うことにより、地域への愛着や地域を愛する心を涵養する。</p> <p>●内容 ・多摩だるま製作講座 多摩だるまについて、製作者等から説明・講演により理解を深めた後、多摩だるまの顔(絵付け)を体験する。 ・地域の伝統・文化についての見学・調べ学習 講座参加者が多摩だるまやその他の西多摩地域の伝統文化などについて調べる。</p>

令和8年度 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表
(子ども体験塾)

NO	①事業期間	②連携組織の名称	③構成自治体等	⑤事業名称	⑥交付申請額	⑦事業内容
4	H27～ 12年目	東大和市・東村山市 広島派遣事業 実行委員会	東大和市、東村山市	東大和市・東村山市 地域の戦争・平和 学習及び広島 派遣事業	3,428,056	<p>●目的 身近な地域であった戦争の歴史を学習することや、原爆が投下された広島市を訪問することなど、様々な側面から戦争について学ぶことで、これからの未来を担う子どもたちが平和について考え、戦争を起こさないために何ができるかを考える機会を提供することを目的とする。</p> <p>●内容(予定)</p> <p>1 地域の戦争・平和学習(東村山市・東大和市2市合同で実施) ※広島派遣日程前に実施(令和8年7月下旬に実施予定) (1) 東村山市ふるさと歴史館において、学芸員による東村山市での戦争記録に関する解説及び館内展示の見学等 (2) 東大和市戦後70年東大和市戦争体験映像記録「沈黙の証言者」(DVD作品)の視聴 (3) 東大和市戦争建造物「旧日立航空機株式会社変電所」の見学 (4) 参加者によるグループワーク</p> <p>2 広島派遣(令和8年8月4日(火)～6日(木)) ○日程及び主な行事、施設見学(予定) 1日目 被爆者体験講話、グループワーク 2日目 広島市内にて平和学習(袋町小学校、爆心地、原爆ドーム、原爆の子の像、平和の灯、本川小学校、広島平和記念資料館)、「ピースクリエイターになろう」ワークショップの実施 ※「ピースクリエイターになろう」は、ひとりひとりの中にある平和の捉え方について合意形成ワークなどを通じて掘り起こし、新聞記事を題材に、身近な課題から紛争解決などの世界の問題について広く「平和とは」を考えることを目的とした参加体験型のワークショップ。前年度にレクリエーションとして実施した際、参加者から大変好評を得たため、今年度も実施を予定している。 3日目 平和記念式典参列、広島市で平和学習(国立広島原爆死没者追悼平和祈念館)</p> <p>3 報告会(1と2の事業を通じて学んだこと、平和について行動していきたいこと等の発表・報告) ○実施予定日 (1) 東大和市未定東大和市平和市民のつどい (2) 東村山市未定東村山市平和のつどい</p>

令和8年度 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表
(子ども体験塾)

NO	①事業期間	②連携組織の名称	③構成自治体等	⑤事業名称	⑥交付申請額	⑦事業内容
5	H27～ 12年目	青梅・羽村子ども 体験塾実行委員 会	青梅市、羽村市	青 梅 ・ 羽 村 ピースメッセン ジャー事業	3,560,000	<p>●目的 戦後80年を経過し、中学生などの若い世代が戦争について学ぶ機会は、机上での学習が中心であり、戦争体験者の高齢化に伴い、直接話を聞き、戦争の悲惨さや平和の大切さについて考える機会は減少している。 青梅市及び羽村市の中学生が、原爆が投下された長崎市を訪問し、原爆資料館・慰霊碑等の見学など、様々な平和関連事業を体験することで、戦争の悲惨さや平和の大切さを自ら考え発信できる人材「ピースメッセンジャー」を育成することを目的とする。</p> <p>●内容 1 事前・事後研修等 長崎派遣における学びを深めるため、事前研修として原爆が投下された長崎市や当時の時代背景について、指導員による講義やグループワークなどを行う。活動のなかで、大学生リーダーを中心に平和についての対話を重ね、平和の大切さについて深く感じとり、事後研修では、長崎市での体験を改めて振り返り、報告会に向けた準備を行う。 (1) 実地踏査(職員等)1回(6月頃) (2) リーダー研修(大学生リーダー)1回(6月頃) (3) 事前研修3回(6月～7月) (4) 事後研修2回(8月)</p> <p>2 長崎派遣 (1) 長崎派遣2泊3日(8月)</p> <p>3 派遣報告会 一連の取組を通じて、感じたこと・考えたことや平和な未来を築いていくためのメッセージなどを発信していく機会として報告会を開催し、広く世界平和思想の普及啓発につなげる。 原爆が投下された地と東京での平和への想いの違いを感じ、世界平和のために自分たちのやるべきことを考え、行動につなげていく。(8月)</p> <p>4 報告書 事業の取組状況や、参加者が一連の取組を通じて感じたこと等を記録した「平和を願う作文」(中学生)、「事業を振り返って」(大学生)をまとめ、報告書として印刷・製本し、広く周知する。(10月～翌年2月)</p>
6	H25～ 14年目	子ども国際交流音 楽祭実行委員会	羽 村 市、昭 島 市、檜 原 村、奥 多 摩 町、ウィー ン国際音楽文化 協会	子ども国際交 流音楽祭	5,000,000	<p>●目的 この音楽祭では、市町村の枠を取り払い、子どもたちが音楽の都ウィーンから招聘した奏者をはじめとする一流の音楽家から直接指導を受ける。音楽交流(練習)を通じて共同作業の経験、本番での一体感(絆)等、将来を担う子どもたちに、音楽の授業では味わえないような貴重な経験を提供し、音楽を通じた国際感覚の醸成を図ることを目的とする。また、締めくくりとして、練習の成果を大ホールにて披露(発表)する機会を設け、舞台経験を通じて「動じない強い心」の育成と練習を通し共同作業で物事を成し遂げたという成功体験の場とする。加えて、ウィーンから招聘した一流音楽家による演奏を鑑賞する場を提供する。</p> <p>●内容 大きくは次の2つの事業を実施する。 ① ウィーンから一流の演奏者を招聘し、構成する市町村及び近隣市町の子どもたちに一流のクラシック音楽を鑑賞する場を、羽村市「ゆとろぎ」大ホールにて提供する。演奏には音楽大学に通う学生や音楽大学等を卒業した西多摩地区の若手演奏家を招き、子どもたちにとって目標になる存在の可視化や若手演奏家の育成支援の場とする。 ② 構成市町村の子どもたちに対し、ウィーン招聘奏者など一流音楽家による合唱や楽器の指導を行う。指導成果は羽村市「ゆとろぎ」大ホールで発表会として披露するほか、吹奏楽部所属の子どもたちにウィーンフィル奏者等による交流演奏の場を設ける。</p>

令和8年度 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表
(子ども体験塾)

NO	①事業期間	②連携組織の名称	③構成自治体等	⑤事業名称	⑥交付申請額	⑦事業内容
7	H25～ 14年目	檜原村・利島村子ども体験塾実行委員会	檜原村、利島村	檜原村・利島村子ども体験塾	4,488,000	<p>●目的 檜原村及び利島村の子どもたちが、年2回の交流を通じて様々な体験活動に参加し、それぞれが自らの感性で「感じ、考え、行動する」経験を通じて、生きる力を育み、応用力の高い人材として成長することを目的とする。</p> <p>●内容 ① サマースクール(2泊3日の体験事業) 引率者1名及び学生リーダー1名に対して7名程度の子ども(檜原村・利島村混成)のグループを編成し、利島村の山や海の自然のなかで、伊豆諸島特有の生態系の学習や檜原村では体験できない活動を行う。各グループのリーダーを中心に、子どもたちが自主的かつ積極的に行動できるようにプログラムを構成する。 ② ウィンタースクール(3泊4日の体験事業) 引率者1名に対して7名程度(初心者は2名程度)の子ども(檜原村・利島村混成)のグループを編成し、雪山を舞台に、日常生活では体験することのできないスキーやスノーボードを体験する。サマースクールで知り合った子どもたちが再会し、行動を共にすることで更に友情を深め、末永く交流するきっかけとなる機会を提供する。</p>
8	H22～ 17年目	令和8年度多摩・島しょ子ども体験塾日野市・八王子市共同事業実行委員会	日野市、八王子市、公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団	たにぞうファミリーコンサート	4,000,000	<p>●目的 日野市・八王子市のオリジナルソング「そらに響け！ヒノソング」「ぼくらの八王子」の歌とダンスを地域により浸透させ、地域の活性化を図るとともに、手遊び歌を親子で歌い、踊り、触れ合うことで、情緒や親子の結びつきを育むことを目的とする。</p> <p>●内容 本コンサートは、平成21年度事業において作成した「そらに響け！ヒノソング」「ぼくらの八王子」を中心に、両市の楽曲を制作した本コンサートの中心である「たにぞう」こと谷口國博氏を迎え、手遊び歌などで観客である親子と一緒に歌い、踊ることができるコンサートである。このコンサートは、平成22～24年度及び平成26～令和7年度の15年間実施した事業であり、乳幼児から小中高生とその保護者まで、幅広い世代が一体となって楽しめる構成となっていることから、目的を十分達成することができる事業であると考えられる。コンサートに参加する児童がステージで繰り広げられる「たにぞう」のパフォーマンスを間近で体感することにより「本物」と「感動」を体験することができる内容となっているほか、歌やダンスを練習した子どもたちがステージに上がり、「たにぞう」をはじめとするプロのアーティストと同じステージで表現する機会を設ける。</p> <p>※たにぞう＝本名：谷口國博、NHKの幼児番組やCMの歌、絵本の執筆で有名な創作あそび作家。</p>

令和8年度 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表
(子ども体験塾)

NO	①事業期間	②連携組織の名称	③構成自治体等	⑤事業名称	⑥交付申請額	⑦事業内容
9	H25～ 14年目	令和8年度多摩・島しょ子ども体験塾日野市・八王子市共同事業実行委員会	日野市、八王子市、公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団	トイトイオーケストラ!	7,200,000	<p>●目的 オーケストラを実際に鑑賞する機会の少ない子どもたちに、CDやテレビで味わうことのできない生演奏の迫力を体感できる機会を設ける。クラシック音楽に親しむとともに、子どもたちが耳にしたことのある楽曲もオーケストラで演奏するなど、子どもの興味を刺激し、音楽への興味と豊かな感性を育む。</p> <p>●内容 (1) 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団によるオーケストラ演奏 (2) 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と子どもたちとの共演 子どもたちは事前練習を経てプロのオーケストラと共演する。事前練習では、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団員や指揮者によるアウトリーチ活動を行い、当日まで演奏の技術や表現を指導・サポートする。 (3) 当日の体験活動 ① 指揮者体験(5名×2回予定):公演前のロビーで弦楽四重奏の指揮を体験する。このうち、希望者(2名)は公演中に舞台上で一部の指揮体験を行う。 ② バックステージツアー(20名予定):公演前に舞台裏やホール内を案内してもらう。当日の本番に向け準備が進められる様子を見る。 ③ ステージ上鑑賞体験(30名予定):公演中にステージ上でオーケストラの演奏を鑑賞する。 ④ アナウンス体験(5名予定):舞台袖で来場者へのお知らせなどのアナウンスを体験する。 ⑤ 楽器体験(20名予定):オーケストラで使用される楽器を体験し、興味・関心を喚起させる。</p>
10	H25～ 14年目	奥多摩町・神津島村子ども体験塾実行委員会	奥多摩町、神津島村	子ども体験塾・神津島洋上セミナー	2,712,000	<p>●目的 この事業は奥多摩町と神津島村に在住する小中学生が、学校や家庭以外の場で集団行動を経験することにより、社会性・協調性・自立心・創造性を育み、また、他地域の小中学生と交流することにより、地域間交流の促進や地域の将来を担う子ども達の育成を図るため、小中学生を対象に洋上セミナーを実施することを目的とする。</p> <p>① 神津島において、島内の生物を観察し、奥多摩の自然との違いや、島に生息する動植物の多様性を学び、シュノーケリング等の体験を行い、海に面する自然の素晴らしさを体験する。 ② 山村地域と島しょ地域という生活環境の違う子供たちが交流の場を設け親睦を深める。 ③ 山村地域や島しょ地域の子供たちが普段の生活では交流することのできない互いの地域の子供たちと交流すること、集団活動を行うことにより、将来の社会性・協調性などに良い影響を与える。</p> <p>●内容 ・親子説明会:令和8年7月頃(予定) ・実施場所:神津島村 ・対象者:奥多摩町の小学5・6年生、中学1年生、神津島村在住の小学生 ・参加予定人数:50名(奥多摩町30名、神津島村20名)、その他(引率者10名)、神津島村(職員等5名)</p>

令和8年度 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表
(子ども体験塾)

NO	①事業期間	②連携組織の名称	③構成自治体等	⑤事業名称	⑥交付申請額	⑦事業内容
11	H22～ 17年目	子ども雪国体験事業実行委員会	武蔵村山市、昭島市、東大和市、瑞穂町、長野県栄村	子ども雪国体験事業	5,112,000	<p>●目的 自然が豊富で、全国でも有数の雪国である長野県栄村(武蔵村山市姉妹都市)に子どもたちを引率し、日常では経験することのできない雪国ならではの暮らしや知恵を体験させることを目的とする。また、地元の子どもたちとの文化交流、初対面の子どもたち同士での集団行動などを通じて、子どもたちの豊かな人間性や社会性をはじめとする多様な力を育むことを目的として実施する。 当該事業は、毎年定員を上回る応募があり、人気を博している。大自然での感動体験は子どもたちの心の成長を大きく促すものであり、一人でも多くの子どもたちの経験が望まれるため、令和8年度においても引き続き当該事業を実施する。</p> <p>●内容 長野県栄村で2泊3日の雪国体験事業を実施する。 子どもたちの交流を深める工夫として、3日間を共に過ごす班は、自治体、学校、学年、性別の枠組を越えて編成する。 また、宿泊施設の部屋割りについても、初対面同士となるよう調整し、スキー教室については、滑走技術に応じて班を編成する。 ・絵手紙教室(栄村文化体験) ・スキー教室(雪上運動会含む) ・子どもたちの地域間交流(館内レク) ・その他雪国体験プログラム(連携自治体職員が考案するプログラム)</p>
12	H23～ 16年目	秋川流域(あきる野・日の出町・檜原村)子ども体験塾実行委員会	あきる野市、日の出町、檜原村	秋川流域子ども体験塾小中学生駅伝大会	4,000,000	<p>●目的 あきる野市、日の出町と檜原村は秋川流域で隣接した自治会であり、古くから「西多摩は一つ」との考えのもと、経済、文化等の交流も盛んに行われてきた。このような背景を踏まえ、西多摩の魅力の発信及び多摩のスポーツ振興を図るため、3自治体共同で子ども体験塾を開催する。 近年、子ども達の体力低下が問題視されているなか、日の出町に所在する亜細亜大学の陸上部による走り方の実技指導を駅伝大会前に実施する。大会当日は、全国で活躍した選手を招き、日ごろ見ることができない著名選手から直接実技指導を受けることで、秋川流域の子ども達の体力向上及び交流の促進を図ることを目的とする。加えて、全国レベルで活躍する選手がゲストランナーとして参加することで、応援者含め、大会への一体感や感動を創出し、参加者に貴重な経験を提供する。</p> <p>●内容 駅伝大会の実施(小学生の部、中学生男子・女子の部) ロードレースの実施 亜細亜大学の陸上部による実技指導 著名選手による実技指導及びゲストランナーとしての伴走など</p>

令和8年度 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表
(子ども体験塾)

NO	①事業期間	②連携組織の名称	③構成自治体等	⑤事業名称	⑥交付申請額	⑦事業内容
13	H23～ 16年目	多摩市・稲城市子どもスポーツ体験塾実行委員会	多摩市、稲城市、富士見町(長野県)、東京ヴェルディ(株)	～プロから学ぼう～子どもサッカー体験事業	3,511,620	<p>●目的</p> <p>① 多摩市・稲城市の両市が出資している東京ヴェルディのジュニア育成に関するノウハウを、両市の子どもたち及び多摩市の友好都市である富士見町の子どもたちに還元する。</p> <p>② 3市町による広域連携事業を、プロスポーツクラブである東京ヴェルディと協働して実施することにより、自治体間の連携を深めるとともに、各自治体の魅力向上を図る。</p> <p>③ 長野県八ヶ岳に位置する、夏季でも冷涼で空気の澄んだ広いグラウンドや、清潔な集団宿泊施設である「多摩市立八ヶ岳少年自然の家」などの施設を活用し、大自然の中で子どもたちの健全育成を図る。</p> <p>④ 東京ヴェルディホームゲームを観戦し、プロの技を間近で体感することにより、子どもたちに大きな感動と夢を抱かせる。</p> <p>●内容</p> <p>① 東京ヴェルディのコーチによるサッカーの基本から応用、試合までの総合的な指導カリキュラムを展開し、サッカー技術の習得を図る。</p> <p>② 2泊3日の宿泊事業における部屋割りを小学3～6年生の混成、かつ3市町の児童による混成とし、学年や市町を越えた交流を深める。</p> <p>③ 宿泊事業から一定期間経過後、東京ヴェルディのホームゲームを観戦する機会を設け、子どもたちに感動と夢を与えるとともに、東京ヴェルディコーチから実践形式の指導を再度受けることにより、習得技術の定着を図る。</p>
14	H23～ 16年目	小金井・三宅島連携推進協議会	小金井市、三宅村	青少年自然・文化体験交流事業in三宅	4,348,800	<p>●目的</p> <p>本事業は、友好都市である小金井市と三宅村の児童間の交流を通じて様々な体験をすることで、参加する児童が今後成長していくうえでの活力や目標づくりの契機となること及び将来に向けた両市村の更なる友好の絆を深めることを目的とする。</p> <p>また、小金井市児童には、三宅村の大自然のなかで、都会では感じることのできない自然の豊かさに触れるとともに、噴火の被災状況や自然災害の脅威を学び、火山と共に生きる人々のたくましさを感じてもらう。そして、村だけでなく友好都市小金井の多くの子どもたちが、毎年顔ぶれを変えながら脈々とこの経験を継承していくことを目的とする。さらに、三宅村児童には、島内の子どもが少ない環境のなかで学校生活や日常生活を送っているなか、全く違った環境で生まれ育った児童と交流を通じて、新たな発見や刺激を得てもらい、改めて島の自然や復興のなかでの暮らしについて考え、その魅力や心構えを見直すことにつながる契機とする。</p> <p>加えて、本事業を契機として、改めて小金井市と三宅村が友好都市であるということを広くPRし、両自治体や友好協会以外にも市民レベルでの交流が促進されることを目指す。</p> <p>●内容</p> <p>三宅島全体をフィールドとした自然体験学習を行う。</p> <p>(1) 火山体験学習、郷土資料見学 (2) 児童レクリエーション(アイスブレイク) (3) 海辺の自然観察(シュノーケル、フィッシュウォッチング、ビーチコーミング、船上自然観察) (4) 自然探索、シーカヤック体験 (5) バードウォッチング (6) 三宅島伝統芸能鑑賞</p>

令和8年度 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表
(子ども体験塾)

NO	①事業期間	②連携組織の名称	③構成自治体等	⑤事業名称	⑥交付申請額	⑦事業内容
15	H22～ 17年目	5市共同事業実行委員会	武蔵野市、三鷹市、小金井市、国分寺市、国立市	5市共同事業子ども体験塾「(仮称)やってみよう！DIYと音楽の日」	9,600,000	<p>●目的 5市では、文化・芸術の振興に取り組み、市民の芸術鑑賞や創作活動などの促進を図っている。本事業では、DIY (Do it yourself)と音楽をテーマに、特に「自分でやってみる」というDIYの精神に着目し、アーティストによるコンサート、バックステージツアー(アフタートーク)、ワークショップ等を実施する。これらを通して、子どもたちに感動的な体験を提供し、想像力や表現力を涵養することを目的とするものである。</p> <p>●内容 アーティストによるコンサート、バックステージツアー(アフタートーク)、ワークショップ等を開催する。 ① アーティストによるコンサート ② バックステージツアー/アフタートーク ③ プロジェクションマッピング(ワークショップによる子どもの参加あり) ④ 楽器作りのワークショップ等</p>
16	H22～ 17年目	多摩北部広域子ども体験塾実行委員会	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市、多摩六都科学館	(仮称)たまろく未来のまちづくり	9,600,000	<p>●目的 ・最先端テクノロジーについて知識を深めることで、未知の分野に対する探求心や創造力を育む機会とする。 ・普段、触れることのない最先端テクノロジーの体験を通して、知的好奇心を刺激するとともに、高度で大規模な感動体験を提供する。 ・異なる地域及び年齢層の参加者が共通の体験をすることにより、協調性と社会性を学ぶ場を提供する。</p> <p>●内容 ＜夏季プログラム＞7月下旬及び8月上旬 ○テーマ:最先端テクノロジー施設見学 対象:低学年(小1～小3)×1回、高学年(小4～中3)×1回各回定員30名(合計60名) 内容:日本科学未来館見学、専門家による解説、ロボット工作などの体験プログラム</p> <p>＜秋季プログラム①＞10月中旬 ○テーマ:最先端テクノロジーを体感しよう! 対象:小1～中3各体験の最大体験人数の合計390名 内容:ドローン操縦、VR体験、プログラミング教室等の最先端テクノロジー体験活動 会場:多摩六都科学館</p> <p>＜秋季プログラム②＞10月下旬及び11月上旬 ○テーマ:生成AIで未来のまちを描こう! 対象:低学年(小1～小3)×2回、高学年(小4～中3)×2回各回定員20名(合計80名) 内容:AIアート生成(「未来のまち」創造) 会場:多摩六都科学館</p> <p>＜冬季プログラム＞12月中下旬 ○テーマ:「未来のまちプレゼンテーション」 対象:秋季プログラム②の参加者とその家族 低学年(小2～小3)×1回、高学年(小4～中3)×1回各回定員234名(うち発表者20名)(合計468名) 内容:秋季プログラムで描画した「未来のまち」のスクリーン上映及びプレゼンテーション 会場:多摩六都科学館</p> <p>＜全プログラム共通＞アンケートを実施し、参加者の満足度と、子どもの興味関心を調査する。</p>

令和8年度 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表
(子ども体験塾)

NO	①事業期間	②連携組織の名称	③構成自治体等	⑤事業名称	⑥交付申請額	⑦事業内容
17	H22～ 17年目	大島・子ども体験塾実行委員会	羽村市、あきる野市	大島・子ども体験塾	5,000,000	<p>●目的 あきる野市・羽村市が共同で開催し、地域間及び異年齢間の交流や大自然を舞台とした、様々な活動及び体験を通じて、心身を鍛え自らの力で積極的に社会貢献できる人材を育成することを目的とする。</p> <p>●内容 1 指導者・リーダー会議:事業の概要説明、役割分担や安全管理の確認等 2 保護者説明会:事業の概要及び注意事項等を説明、指導者・リーダー・随員職員の紹介等 3 事前活動:開校式。両市参加者混合による班編成と仲間作り、現地活動の趣旨説明、船中及び行程上の諸注意の説明 4 現地活動: (1日目)高速船にて東京竹芝出港／大島町役場挨拶／宿舎にて昼食／火山博物館見学／磯遊び・レクリエーション／宿舎へ (2日目)日の出浜で海水浴・シュノーケリング (3日目)三原山登山(登山道での溶岩、植物観察)／ふるさと体験館椿油しぼり等の体験(体験学習)／高速船にて大島港出港 5 事後活動:感想文の提出。大島での体験学習を振り返り、班ごとに学習成果を壁新聞としてまとめ、保護者等の前で発表。閉校式。 後日、あきる野市役所及び羽村市青少年健全育成の日事業での展示や代表者による感想文発表。</p>
18	H23～ 16年目	青梅市・羽村市・瑞穂町子ども体験塾実行委員会	青梅市、羽村市、瑞穂町	子ども体験塾「創造力爆発！～クリエイターへの扉を開こう～」(仮題)	3,000,000	<p>●目的 デジタル時代を生きる子どもたちが「創造する力」と「表現する楽しさ」を学び、一人ひとりが持つ「創造の扉」を開き、未来への第一歩を踏み出すことを目的とする。また、近隣自治体が連携して子どもたちに広域的な交流の場を提供し、多様な仲間とともに体験することにより、自分の考えや想いを言葉で表現する力を育むとともに、心に残る成功体験を通じて自己肯定感や社会性を高める機会を提供することを目的とする。</p> <p>●内容 ① ワークショップ「ゲーム実況体験」(タイトルは未定、会場は各市町) 3Dサンドボックスゲーム「マインクラフト」を用いて参加する子どもたちが自由な発想で制作や建築を行うことで、デジタルツールを駆使するプログラム思考の醸成を図る。また、ゲーム内での取組を実況形式で発信することで、話し方の基本や、人前で話す自信などコミュニケーション能力の向上を促進するとともに、自ら考えたコンテンツ内容を表現する力を養う。 【ワークショップ業務委託団体(予定)】FULMA株式会社 ② ホール事業(タイトルは未定、会場は羽村市) ゲーム実況の分野で活躍するプロのクリエイターを講師に迎え、コンテンツ企画・アイデアの発想方法や、人に伝える技術や表現力を学ぶ。また、配信に関する技術的知見にとどまらず、クリエイター自身の経験を通じて、自己表現の価値や生き方の多様性、人生を豊かにする考え方に触れる機会を提供し、子どもたちの将来への展望を広げる機会を提供する。</p>

令和8年度 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表
(子ども体験塾)

NO	①事業期間	②連携組織の名称	③構成自治体等	⑤事業名称	⑥交付申請額	⑦事業内容
19	H23～ 16年目	町田市・多摩市・ 稲城市子ども体験 塾実行委員会	町田市、多摩 市、稲城市	町田市・多摩 市・稲城市子 ども体験塾実 行委員会2026 子ども体験塾 「劇場はワン ダーランド！ ～劇場丸ごと 体験ワーク ショップ～ (仮)」	5,155,136	<p>●目的 子どもたちの健全育成を図るため、普段経験できない非日常的な事業を実施することにより、子どもたちが体験を通じて感動を得ることを目的とする。また、これらの感動体験を通じて、子どもたちが自信を持ち、地域の担い手となるよう成長していくことを目指す。なお、事業の実施にあたり、連携する三市が持つ人材や施設を活用し、大学や企業等の協力を得ることで、高度で大規模な感動を与えることが可能となる。</p> <p>●内容 ・①・②・③のコースでは、普段味わえない体験を通じて達成感や表現することの楽しさ、満足感を得られることを目標としている。特に、ステージ上の演技表現と、照明の演出や音響卓にて音量調整といった裏方業務を連携させ、一体となってひとつの舞台を作り上げることに挑戦する。</p> <p>・「劇場体験コース」では、子どもたちの表現力向上を狙うとともに、体験劇場型バックステージツアー「RPG」を通し、劇場ならではの特殊な機構などの仕組みを体感する機会を提供する。また、「あなたもアトラクションのキャストコース」では、RPGツアーに登場するキャストとなることで、観客に虚構の世界を楽しんでもらう立場の体験をしてもらう。</p> <p>① 声の表現体験コース『まるで声優気分。劇的リーディング講座「走れメロス」』 【内容】太宰治原作「走れメロス」を題材に、台本を暗記せずに演じるリーディング形式による演技表現を学ぶ。</p> <p>② 子ども表現遊び発表コース 【内容】「子ども表現遊び」ワークショップを開催する。初回は子どもたちに表現遊びを体験してもらい、2回目はその表現遊びを発展させ、プロの演者と一緒に即興的に舞台上で「芝居仕立て」の発表会を行う。</p> <p>③ 舞台裏スタッフ体験コース 【内容】照明や音響などのスタッフワークを体験学習する。「走れメロス」発表会時にはスタッフ指導の下、オペレーションを体験してもらう。</p> <p>④ あなたもアトラクションのキャストコース(RPG演者) 【内容】RPGツアーにおける演者(キャスト)として、バックステージツアーの参加者を楽しませる役割を担う。</p> <p>⑤ 劇場体験コース『表現遊びと体験型劇場バックステージツアー「RPG」』 【内容】体験劇場型バックステージツアー「RPG」と、「子ども表現遊び」ワークショップをセットにし、劇場に親んでもらう。</p>

令和8年度 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表
(子ども体験塾)

NO	①事業期間	②連携組織の名称	③構成自治体等	⑤事業名称	⑥交付申請額	⑦事業内容
20	H23～ 16年目	町田市・多摩市・ 稲城市子ども体験 塾実行委員会	町田市、多摩 市、稲城市	町田市・多摩 市・稲城市子 ども体験塾実 行委員会2026 子ども体験塾 「ジャイアンツ タウンスタジア ムのお仕事体 験！」	4,069,000	<p>●目的 子どもたちの健全育成を図るため、普段経験できない非日常的な事業を実施することにより、子どもたちが体験を通じて感動を得ることを目的とする。また、これらの感動体験を通じて、子どもたちが自信を持ち、地域の担い手となるよう成長していくことを目指す。なお、事業の実施にあたり、連携する三市が持つ人材や施設を活用し、大学や企業等の協力を得ることで、高度で大規模な感動を与えることが可能となる。</p> <p>●内容※コースにより対象学年は指定</p> <p>① イースタン・リーグ公式戦でチアダンス発表 【内容】参加者はヴィーナスダンススクールの講師より複数回のレッスンを受けた後、イースタン・リーグ公式戦の試合前にチアダンスを披露する。</p> <p>② グラウンド整備体験 【内容】読売巨人軍グラウンドキーパーによる指導の下グラウンド整備について学び、普段経験できない整備作業を実践する。</p> <p>③ カメラマン体験 【内容】イースタン・リーグ公式戦開催日にカメラマンとして、選手の写真撮影を体験する。ジャイアンツ選手が試合前に練習している姿をカメラに収める。</p> <p>④ グッズ開発とグッズ販売 【内容】球場内グッズ売店「GIANTS TOWN STORE」にて販売する商品の企画立案から販売までの一覧の流れを体験する。</p>